

研究課題名	広島大学病院における外科的矯正治療患者に関する臨床統計学的検討
研究期間	実施許可日 ～ 2031 年 12 月 31 日
研究の対象	1992 年 4 月から 2030 年 12 月の間に、広島大学病院矯正歯科で外科的矯正治療による処置を受けられた患者。
研究の目的・方法	研究目的：近年、かみ合わせや顔貌に対する意識が高まり、これらの改善を目的として矯正歯科を受診する患者が増加しています。この中には、顎の矯正手術を併用される患者さんも少なくありません。こういった背景の中で、その現状を把握し解明することは、今後の歯並びの治療につながるものと思われます。そこで我々は、広島大学病院において手術を併用して歯並びの治療を行った方の統計学的な検討を行うことを計画しました。 研究の方法：研究対象者の診療録（カルテ）内にあるデータを使用して、解析します。
研究に用いる試料・情報の種類	情報：セファロ分析結果、問診項目、顎関節症の既往歴、かみ合わせの憎悪、全身状態、習癖、診断名、治療方針、パノラマX線写真、年齢、性別、MRI、CT、手術方法、口腔内細菌数の記録、カリエスリスク検査結果等
外部への試料・情報の提供	本学単独研究のため、外部への試料・情報の提供は行いません。
利用または提供を開始する予定日	本学における実施許可日（2015 年 9 月 4 日）以降随時
個人情報の保護	試料・情報は解析する前に、氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し代わりに研究用の番号を付け、どなたのものかわからないようにします。
研究組織	本学の研究責任者 広島大学大学院医系科学研究科歯科矯正学 教授 谷本 幸太郎
その他	※本研究について、既に同意いただいた研究対象者の皆様へ同意いただいた後、計画が一部変更されました。研究内容の大きな変更ではございませんが、変更した内容について情報を公開します。 【変更内容】研究期間・選定期間の延長今後も研究に変更が生じた場合現在ご覧いただいている HP にて変更した情報を公開しますのでご確認ください。
研究への利用を辞退する場合の連絡先・	研究に試料・情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としませんの

お問合せ先	で下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報や試料に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。 また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。 〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 T e l : 082-257-5686 広島大学病院口腔健康発育歯科矯正歯科 助教 吉見 友希
-------	---